	-160 -160	99.991 100		
	-182.44 -180.69 -179.19 -178.44 -174.94 -173.75 -173 -169.5 -167.8 -164 -161.9 -161 -160.4 -160	0 90 98.9 98.9 99.5 99.68 99.68 99.85 99.915 99.94 99.97 99.99 99.998 100	40	120 cm ITU-R勧告 BO.1443-3、 第１付属書
	-184.941 -184.101 -181.691 -176.25 -163.25 -161.5 -160.35 -160 -160	0 33 98.5 99.571 99.946 99.974 99.993 99.999 100	40	180cm ITU-R勧告 BO.1443-3、 第１附属書
	-187.441 -186.341 -183.441 -178 -164.4 -161.9 -160.5 -160 -160	0 33 99.25 99.786 99.957 99.983 99.994 99.999 100	40	240cm ITU-R勧告 BO.1443-3、 第１附属書
	-191.941 -189.441 -185.941 -180.5 -173 -167 -162 -160 -160	0 33 99.5 99.857 99.914 99.951 99.983 99.991 100	40	300cm ITU-R勧告 BO.1443-3、 第１附属書

改 [12] 22.5C.11　この表では、ITU-R勧告BO.1443-3の第１附属書の参照パターンは、固定衛星業務の非静止衛星システムから放送衛星業務の静止衛星システムへの混信の計算にのみ使用される。

追　第Ⅶ節　放送衛星業務用フィーダリンクではない固定衛星業務（地球から宇宙）による14.5-14.8GHzの周波数帯への混信の制限

22.40　自由空間伝搬の仮定のもとでは、決議第163(WRC-15)に掲げる国の14.5-14.75GHzの周波数帯による、及び決議第164(WRC-15)に掲げる国の14.50-14.8GHzの周波数帯による放送衛星業務用フィーダリンクではない静止衛星通信網の地球局により発射される電力束密度は、静止衛星軌道のいかなる場所においても-76dB(W/(m^2・27MHz))を超えてはならない。

第51条　海上業務で遵守する条件

第Ⅰ節 － 海上移動業務

51.24　C － デジタル選択呼出しを使用する船舶局

51.32　C3 － 4000-27500kHzの間の周波数帯

改 51.35　b) 本業務に必要な各HF海上移動帯の各周波数帯において、国際呼出チャネル（ITU-R勧告M.541-10で特定される）での種別F1B又はJ2Bの発射の送信及び受信

51.39　CA － 狭帯域直接印刷電信を使用する船舶局

改 51.41　2)　狭帯域直接印刷電信装置の特性は、ITU-R勧告M.476-5及びM.625-4に適合するものであること。その特性は、最新版のITU-R勧告M.627にも適合しなければならない。

第52条　周波数の使用に関する特別規定

第Ⅳ節 － デジタル選択呼出しのための周波数の使用

52.110　A － 通則

改 52.112　§51　デジタル選択呼出装置の特性は、ITU-R勧告M.541-10に従い、さらに最新版のITU-R勧告M. 493に従う。

52.141　D － 4000-27500kHzの間の周波数帯

D2 － 呼出し及び受信証

改 52.149　2) 国際デジタル選択呼出周波数は、ITU-R勧告M.541-10で定められ、いずれの船舶局でも使用することができる。これらの周波数は、混信を減少させるために、国内的に割り当てられた周波数で呼出しを行うことができないときにのみ使用する。

改 52.153　2) 国際デジタル選択呼出周波数は、ITU-R勧告M.541-10で定められ、いずれの海岸局にも割り当てることができる。混信を減少させるために、これらの周波数は、原則として、海岸局が他の国籍の船舶を呼び出すとき又は船舶局が関係の周波数帯のどのデジタル選択呼出周波数で聴守を行っているかが判らないときに使用することができる。

第Ⅵ節 － 無線電話用周波数の使用

52.176　A － 通則

改 52.181　§85　1606.5-4000kHzの間において海上移動業務に分配された周波数帯及び4000-27500kHzの間においてこの業務に専用として分配された周波数帯で運用するこの業務の無線電話局の単側波帯機器は、ITU-R勧告M.1173-1に定める技術上及び運用上の条件を満たすものでなければならない。

52.182　B － 1606.5-4000kHzの間の周波数帯

B2 － 呼出し及び応答